

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2025.07.No335

7月号

目次

(一社)北海道建築士会 第47回全道大会(中標津大会)	1
Coffee Break	7
information	8

URL <https://www.h-ab.com/>

(一社)北海道建築士会 第47回全道大会(中標津大会)

■大会テーマ 日いづる大地からのメッセージ



(一社)北海道建築士会第47回全道大会実行委員長
中標津支部 支部長 山岸 英一

この度、令和7年一般社団法人北海道建築士会第47回全道大会を中標津支部において、平成10年第24回中標津大会以来27年振りに開催させていただき運びとなり、心よりお礼のご挨拶を申し上げます。大会テーマは、日が昇る東の大地から、これからの建築士会について、私たちそれぞれの思いや考えを伝え広めたいと言う意味を込めて「日いづる大地からのメッセージ」とし、前回の中標津大会テーマ「建築士よ風を感じよう！丸い大地にそよぐ新しい風を～」に思いを馳せて開催いたします。

今大会では、これまでに経験の無い、初めての試みとなる「すごろく」の手法を取り入れた大意見交換会を行い、参加された皆様がその場で、これまでの「経験」や「思い」「考え」そしてこれからの時代に向けての思いや考えを自ら言葉にすることで、これからの建築士会の姿について、新たに気付くことがあると考えております。

そして、そこで気付いたことが、これからの私たちが進む方向を示すきっかけになることに期待し、参加者の皆様が帰路に着く頃にはそこで感じた、思った、気付いたことを広く伝えたいと信じております。

そして皆様が積極的に参加していただくことで、私たちのこれからの動き出すことにもなりますので大勢の皆様にお力添えいただきますよう、お願い申し上げます。

中標津支部は、「中標津町」「別海町」「標津町」「羅臼町」の4町で構成され、会員は48名と前開催時の3分の1程度となっておりますが、中標津支部らしい心を込めた大会を作り上げますので、是非とも多くの皆様にお越しいただけるよう心からお待ち申し上げます。

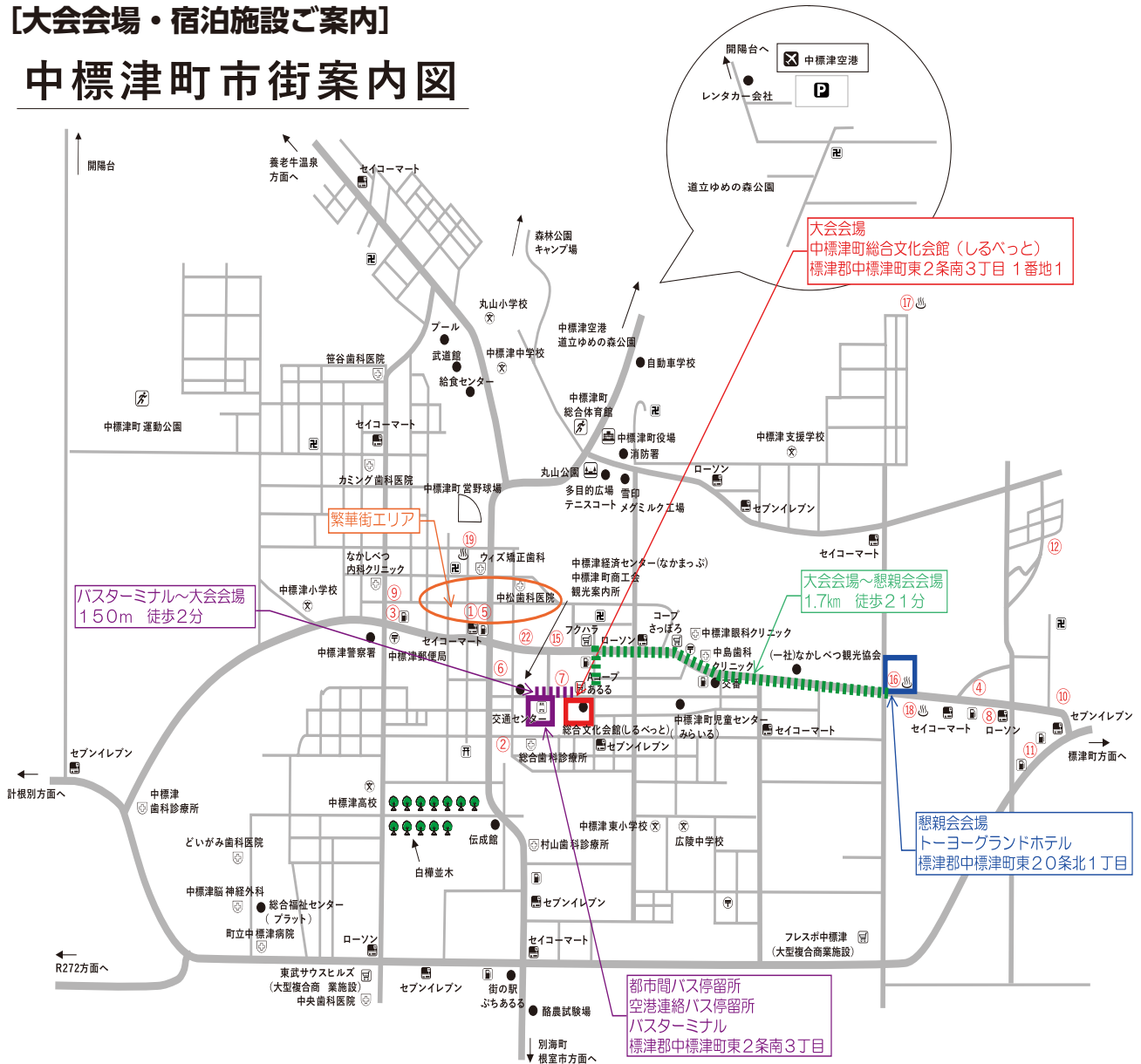
[大会プログラム]

月日	時間	開催内容	会場
9月27日(土)	10:30~14:00	大会参加者受付	中標津町総合文化会館 しるべっと
	10:30~14:00	昼食	中標津町内飲食店をご利用ください P3参考
	12:30~14:45	すごろく大意見交換会 応急危険度判定ミニ机上訓練 パネル展示・賛助会員ブース	中標津町総合文化会館 しるべっと
	15:00~16:00	大会式典	中標津町総合文化会館 しるべっと
	16:20~17:20	基調講演	中標津町総合文化会館 しるべっと
	18:30~20:30	懇親会	トーヨーグランドホテル

第47回全道大会（中標津大会）会場のご案内

[大会会場・宿泊施設ご案内]

中標津町市街案内図



<p>■大会受付・大会式典・基調講演</p> <p>中標津町総合文化会館 しるべっと 1階 しるべっとホール 標津郡中標津町東2条南3丁目1番地1 0153-73-1131 駐車場約390台（無料）</p>	<p>■懇親会</p> <p>トーヨーグランドホテル 大ホール 標津郡中標津町東20条北1丁目 0153-73-1234 駐車場約430台（宿泊用）</p>
<p>■すぐろく大意見交換会</p> <p>中標津町総合文化会館 しるべっと 1階 コミュニティーホール 標津郡中標津町東2条南3丁目1番地1 0153-73-1131</p>	<p>■ミニ机上訓練・パネル展示</p> <p>中標津町総合文化会館 しるべっと 1階 町民ホール 標津郡中標津町東2条南3丁目1番地1 0153-73-1131</p>

【宿泊施設のご案内】

ホテル旅館		民宿・ペンション	
①ビジネスホテルさとう	0153-72-2852	⑫ペンションフォルメン	0153-72-7727
②山洋旅館	0153-72-4101	民宿地平線	0153-74-2262
③ホテル秀月	0153-72-2254	旅人の宿なかしべつミルクロード	0153-74-2109
④ビジネス旅館白川	0153-72-3698	ゲストハウス	
⑤ホテル開陽イン	0153-72-2278	⑮ゲストハウスushiyado	0153-77-9305
⑥ホテルBiz INN	0153-72-2107	温泉	
⑦ビジネスホテルマルワ	0153-72-4271	⑯トーヨーグランドホテル	0153-73-1234
⑧ビジネスホテル アルムもみの木	0153-73-4848	⑰中標津保健所温泉旅館	0153-72-0368
⑨ビジネスホテル藤	0153-72-3113	⑱ホテルモアン	0153-74-0111
⑩ホテルクテクン	0153-76-2048	⑲ホテルマルエー温泉本館	0153-73-3815
⑪ワークマンハウス中標津	0120-809-009	ホテルマルエー温泉俵橋	0153-78-7888
⑫まちのやどDENDEN	ネット予約のみ		

※各自で直接宿泊施設にお問合せ・お申込み願います。

【飲食店のご案内】

レストラン			
レストラン 河亭	0153-72-2772	GYOZA Factory 佐藤さんちのぎょうざ	0153-73-2397
レストラン パイプのけむり	0153-72-4443	レストラン 白樺	0153-73-1234
カントリーキッチン ピノキオ	0153-73-4718	食珈房 ぴーべりー	0153-72-0011
オステリア フェリーチェ	0153-73-2828	食事どころ とらや	0153-72-5566
Casual kitchen Pietra	0153-74-0919	レストラン ラ・キンコ	0153-73-5017
創作ダイニング NORTH KITCHEN	0153-74-0820		
ラーメン・中華料理店			
中国料理 大和殿&とんかつ専門 とん殿	0153-72-3741	西山ラーメン 来々軒	0153-72-3437
中国料理 東龍門	0153-73-3907	知床らーめん なかがわ	0153-77-9957
らー麺 たら福	0153-72-8187	ラーメン さんばち 中標津店	0153-72-5538
ちゅうか	0153-72-0207	ラーメン 丸福	0153-72-2029
中華の店 龍鳳	0153-72-2781	ラーメン 山岡家 中標津店	0153-74-0934
なかしべつラーメン あら陣 総本店	0153-78-9955		
そば・うどん			
そば処 富貴庵	0153-72-2669	そば処 よしだ屋	0153-72-2757
そば処 福住	0153-72-4904	手打ちそば いとう	0153-73-3047
そば屋 わかもり	0153-78-8889	むらかみうどん	0153-77-9977

なかしべつ観光協会ホームページ



中標津グルメお宿ガイド



「すごろく」大意見交換会 ー全員参加型ー

【すごろく大意見交換会に期待すること】

これまで開催地のテーマに即した分科会が開催されてきましたが、中標津大会では、昨年の日高大会で行われた「ひだカフェ」の試みと同様に、初めての試みとなる「すごろく」の手法を取り入れた参加者全員での大意見交換会を行います。大意見交換会は、参加者が少人数のグループに分かれ、自らが順番にサイコロを振り、その出た目だけコマを進め、そこに書いてある設問に答えるといったシンプルなルールで展開しますので、リラックスした雰囲気に参加して頂けると考えています。

設問は皆さんが、これまで建築士会活動や仕事の場面での経験、思いや考え、そしてこれからの時代に向けて、自ら言葉にして答えていただきますが、この回答に対し議論や反論などから結論を出すことを目的とするものではなく、グループ内の参加の皆さんにも自問自答していただき、改めてどのような思いや考えがあるのかを気づいていただきます。そして、ここでの気づきや多く共感できたことを伝え広めることで建築士会や仕事など、あらゆる面で私たちのこれからの動かすきっかけとなることを期待して行いますので、多くの皆さんのご参加を心からお待ち申し上げます。



「すごろく」のイメージ動画👉
ぜひご覧ください

【参加される方へ】

- 1) 地元の銘菓コーナーを設けますが、参加者皆さんの地元の銘菓をご持参いただけると、ゲームの合間もよりいっそう会話が弾むことと思われまますので、ご配慮いただければ幸いです。
- 2) 「すごろく」で使用するオリジナルのコマ（ペットボトルのキャップベース）の持参をお願いいたします。



応急危険度判定・ミニ机上訓練、パネルブース

【応急危険度判定・ミニ机上訓練】

随時受付します。ミニ机上訓練を実施（所要時間30分程度）
各行事の空き時間など利用して「いざというとき」のために体験してみませんか

【委員会活動パネルブース】

地域貢献活動センターが提供、「まちづくり委員会」「事業委員会」「青年委員会」「女性委員会」「災害対応委員会」の活動パネルを展示。

【主なスケジュール】



基調講演 テーマ：遺すことは創ること～歴史的建造物の維持保全と課題

建築CPD単位認定予定

中標津町には、登録有形文化財として伝成館（旧北海道農事試験場根室支場庁舎）と関連施設の農具庫、種苗庫、陳列館（現中標津町郷土館緑ヶ丘分館）や旧土田旅館などが保存されている。こうした歴史的建築物の維持のためには、時として外科的保全措置が必要となり、建築士や建築技能者のノウハウが大いに必要とされる。また、近年ではせっかく重要文化財に指定されたり、指定の可能性がありながらも、高齢化や種々の事情で手放さなければならない事態が起きたり、自然災害や火災などの影響で失われ、大きな損壊を受けるものも見られる。多くの複雑な課題や難しい修復技術を駆使してまでも遺すことが、ひいては地域再生や創造活動に通じるということを考える機会にしたいと思います。

講師 角 幸博氏（かど ゆきひろ）

北海道大学名誉教授、一級建築士、特定非営利活動法人歴史的地域資産研究機構代表理事、一般財団法人北海道文化財保護協会理事長、博物館網走監獄館長、一般社団法人日本民俗建築学会会長

1947(昭和22)年10月2日 札幌市出身
1970(昭和45)年3月 北海道大学工学部建築工学科卒業
10月 北海道大学工学部助手
1997(平成9)年4月 北海道大学大学院助教授
2002(平成14)年5月 北海道大学大学院教授
2011(平成23)年4月 北海道大学名誉教授
2015(平成27)年11月 第44回札幌芸術賞
2016(平成28)年5月 日本民俗建築学会竹内芳太郎賞
2019(令和1)年11月 札幌市市政功労者



長年にわたり、北海道およびサハリン（旧樺太）における近代建築を対象に実測調査や文献調査、設計者や建設業者、職人などの調査を行い、それらの歴史的背景と文化的価値を明らかにしてきた。また、北海道や札幌市、函館市ほか道東圏をはじめとする道内市町村において、文化財保護や歴史的建造物を活かした景観形成に寄与し、また「伝統的建築技能集団 建築ヘリテージサロン」の創設を通じて、建築系技能者との連携や人材育成などに尽力し、また北海道遺産活用活性化委員会会長として「建築ヘリテージ専門職」育成事業に尽力してきた。主な著書に、「道東の建築探訪」(2007)、「旭川と道北の建築探訪」(2000)、「札幌の建築探訪」(1998)、「函館の建築探訪」(1997)、「北の建物散歩」(1993)、「北海道の衣食と住まい」(北の生活文庫5、1997)（共著、北海道新聞社）、「再生名建築 時を超えるデザインⅠ」、「再生名住宅 時を超えるデザインⅡ」（鹿島出版会）などがある。

大会開催にあたっての注意事項

【昼食について】

- ・参加者の皆様には、町内での飲食店のご利用をお願いいたします。

【宿泊について】

- ・各自でお早めにご予約ください。

【懇親会終了後のバスの運行について】

- ・懇親会終了後の繁華街への移動手段としてバスの運行を予定しております。
- ・懇親会会場から繁華街へ45人乗りバスをピストン運行いたします。
- ・22：30頃より繁華街から懇親会場方向の宿泊先へ24人乗りマイクロバスを2回程度、運行いたします。
- ・周回予定先はP2「市街案内図」及びP3「宿泊施設のご案内」に記載の④⑧⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯の宿泊先となります。
- ・繁華街中心部駐車場に待合所を設置いたしますので、ご利用ください。
- ・いずれも乗員数に限りがございます。マイカー、タクシー、カーヘルパー等を活用いただきながらの利用となりますので、ご協力よろしくをお願いいたします。

第47回 (一社)北海道建築士会 全道大会 (中標津大会) 参加申込書

	所属支部名	支部
ふりがな	ふりがな	
氏 名	同 伴 者	
住 所	〒 - TEL () - 携帯 () - EMAILアドレス	
勤 務 先	〒 - TEL () -	

月 日	行 事 項 目	参加行事等に○印記入		参加料・代金 /人	金 額	備 考
		本 人	同 伴 者			
9月27日(土)	大会参加費	○		4,000円	4,000円	
	すごろく大意見交換会			-	-	
	基調講演			-	-	
	大会式典			-	-	
	懇親会			8,000円		
				合計金額		

上記のとおり、関係費 円 を添えて申し込みます。

令和 7 年 月 日

■ 各支部への申込締切りは **8月15日(金)**を厳守願います。

[備考]

- ◎大会参加費は、会員外の同伴者は免除いたします。
- ◎関係費は、前納制とさせていただきますので、所要事項を記入し、費用を添えて各所属支部へ申し込んでください。
- ◎申し込みの取り消し及び変更は、8月22日(金)までとし、8月23日(土)以降の取り消しは返金できません。
- ◎申込用紙は1名につき1枚、同伴者は連名にて料金を加算してください。(申込用紙はコピー可)
- ◎申込用紙は、北海道建築士会ホームページ (<https://h-ab.com/>) でダウンロードできます。

後志支部

NISEKO GLOBAL

青年副委員長

傳法 直也



タイトルのニセコグローバルは2017年に開催された全道大会のタイトルです。グローバルというの造語であり、グローバル（世界）とローカル（地域）を組み合わせたもので世界規模で物事を考え地域から行動するというような意味になります。

ニセコは世界的に認知されたスキーリゾートとなっており世界中から観光客が集まってくるようになりました。特に富裕層向けの施設やサービスが発展しておりますが、実際地元にいる人たちにとっては別世界の話であり、関わることはありませんでした。そこで、後志支部のメンバーと青年委員会の道央ブロック協議会として開催し、一緒に見学会を行うことにしました。

開催場所は倶知安町花園地区にある「パークハイアットホテル」と「ニッコースタイルホテル」で、開催日は4月26日（土）に行われ参加者総勢47名と大盛況でした。

パークハイアットホテルは世界的なハイアットホテルグループの最上級グレードであり、日本では東京、京都に続く3カ所目となりますし、もちろん五つ星ホテルです。

施設を見学して思ったことは、空間に余裕があるということでした。普段の仕事柄、予算内で建物を成立するためには無駄な空間は作れません。法令上最低限で設計し、さらにコストカットで床面積を減らします。しかし、この施設では全くそうではありません。無駄に高い天井、無駄に長い廊下、普段は無駄に思えるようなこともここでは正反対です。そ

れが空間の余裕を生み、それが心の余裕につながります。そして、それは建物だけではなく人にも言えることだと思います。多くのスタッフがいて一見無駄なように思えてもスタッフ一人一人に余裕があり、その余裕のある気遣いや気配りが伝わり、こちらの気持ちを和ませてくれます。

見学会の後は宴会、宿泊についてもパークハイアットで行い、ラグジュアリーな空間とサービスにセレブになったかのような特別な時間を過ごしました。でも会話の内容はいつもの通りしょうもない話で仲間と共にenjoyできました。

2019年に開催されたG20の観光大臣の会合の会場としても使われたホテルであり、地元の人は誰もが知っている施設でしたが、存在を知っていることと体験することには大いに違います。百聞は一見にしかずとはよく言ったものです。

もしかしたら皆さんの地元にも存在は知っているけど実際にいったことがないという場所があると思います。是非行ってみることをオススメいたします。新たな発見があるかもしれません。

でも、知ることも大事ですよ。知らないと体験することもできませんので。

皆さんにもっとニセコ・倶知安・後志エリアのことを知ってほしいです。一部の情報でニセコの物価が高く近寄りたいたいという印象を持つ方もいるかもしれませんが、一部分だけを切り取っておもしろおかしく報道してるだけなので、全然そんなことないですよ。普通に生活してます。でも、正月に近所のスーパーでキャビアの缶詰が120,000円で売られているのには驚きました。宝石店で見るとか、とにか、魅力満載の『しりべし知るべし!』

釧路支部

Moving on! (ムービング オン!)

事務局長

楠 廣文



■唐突ですが…

建築士会 綱領（昭和30年1955年制定）

1. われらの建築は 人類の幸福のため 最良の芸術たるべし
2. われわれ建築士は 社会の発展のため 最新の指導者たるべし
3. わが建築士会は 会員の向上のため 最善の団結たるべし

実は本年、建築士会綱領制定70周年なのです。

建築士会の公式行事には、必ず掲示・掲載されており、皆さんも目にしていると思います。

昭和30年といえば、戦後から高度経済成長へ向かう最中でもあり、綱領には今後の時代において、建築士に求められる資質と決意に溢れるものとなっております。

諸先輩がこのような理想と志を以て、建築士会を立ち上げられたことを思いますと、時代の波に押し流されている現状を打開し、この建築士会の次代を担う後輩達にバトンタッチせねばと思う今日この頃です。

■釧路支部の「Moving on!」

「Moving on!」とは、「先へ」「次へ」の意で、気持ちを切替えて前に進もう…ということです。

釧路支部の取組みを幾つか紹介します。

- ① 優秀卒業生表彰制度の実施（工高・高専）
- ② 2級建築士試験対策講座の開催
- ③ 歴史的建築物等の見学会の実施
- ④ 各種講習会・セミナー等の開催
- ⑤ 地域イベント等への参加
- ⑥ 全国・全道大会への参加 等々

とりわけ、会員増強に直結する②の2級建築士試験対策講座は今年6名の社会人受講者（半数は女性）がおります。頑張り受験生！

ところで、連合会も道本部も会員数のピークは昭和60年頃（40年前）。今では会員数は道本部も1/3になってしまいました。釧路支部も同様でピーク時には500名近く在籍していましたが、現状130名前後です。

もはや「限界集落」から「消滅都市」へ移行中。しかし、無為無策のまま「座して死を待つ。」つもりは毛頭ありません。

何をするか？何が出来るか？…も重要ですが、やれるものは全部やる！との強い意志がなければ状況の打開はできないでしょう。

これからが釧路支部の「Moving on!」です。

道士会の動き

本部の主な会議報告（6月）

◆第2回女性委員会（Web併用） （開催日）3日（火）

- 1) 集い
 - 2) 連合会
 - 3) 全道大会 ポスター制作
 - 4) 次年度以降の役員のあり方
 - 5) 建築士会のツアーを作る
 - 6) お仕事紹介
- #### ◆支部長・支部事務局長会議 （開催日）30日（月）
- 1) (一社)北海道建築士会会費
 - 2) 各種表彰推薦者
 - 3) (一社)北海道建築士会全道大会、
(公社)日本建築士会全国大会
 - 4) 令和6年各支部決算報告
 - 5) 令和7年支部事業計画及び建築士の日の事業
 - 6) 支部会計処理書類の期限内の提出
 - 7) 財政健全化タスクフォース提案

本部の主な行事予定（7月）

- 2日（水） 第4回BIM推進特別委員会（Web）
- 6日（日） 二級建築士学科試験
- 19日（土） 第2回情報委員会（Web）
- 27日（日） 一級・木造学科試験

関係機関等会議出席予定（7月）

12日（土） 青森県建築士会青森大会 上記 本間会長

講習会・セミナーのご案内（7月）

監理技術者講習

16日（水） 札幌市

“会員専用ページ”でオンデマンド配信中！



- 視聴方法：北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力
- 7月パスワード：Bih057

編集後記

先月、2017年から延期されていた全国菓子博覧会が、旭川で開催されました。北海道での開催は57年ぶりだったそうです。人がどれほど来るのか少し心配していましたが、結果は驚きの15万人が来場！旭川以外からも多くの方が訪れ、外国の観光客もバスで大勢来場し、街が活気づいていました。全国のお菓子が買えるマーケットでは、限定のお菓子を求めて、なんと一番早い人は朝の3時から列に並んでいたそうです。私も行こうかと思いましたが、混みすぎていて諦めました。お菓子の力って本当にすごいですね。

情報委員会 角張 隆昌（旭川支部）

CPD認定プログラム（6月認定）

◆do BIM HANDS-ON 2025 in HAKODATE

《日程及び会場》7月9日（水）
・初めてのArchicad “Welcome to BIM” 10：00～12：30
・BIMワークフロー（中級者向け） 13：30～16：00
サン・リフレ函館（函館市）

《単位数》 各3単位
《プログラム問合せ先》
(一社)北海道建築士会 TEL 011-251-6076

◆エア・ウォーターの森見学会

《日程及び会場》8月1日（金） 16：00～18：00
エア・ウォーターの森（札幌市）

《単位数》 各2単位
《プログラム問合せ先》
(一社)北海道建築士会札幌支部 TEL 011-232-1843

◆建築士の日記念講演会2025「とちのフィールドで建築を考える」

《日程及び会場》7月2日（水） 15：00～16：30
とちプラザ（帯広市）

《単位数》 2単位
《プログラム問合せ先》
(一社)北海道建築士会十勝支部 TEL 0155-27-1888

◆札幌市木造建築物耐震診断員登録講習会

《日程及び会場》7月9日（水） 9：45～12：00
北海道自治労会館（札幌市）

《単位数》 2単位
◆耐震補強設計と工事監理のポイントの講習会

《日程及び会場》7月9日（水） 13：30～16：45
北海道自治労会館（札幌市）

《単位数》 3単位
《上記プログラム問合せ先》
(一社)北海道建築士事務所協会札幌支部 TEL 011-790-8802

地域貢献活動センター 地域貢献活動基金の助成対象事業 の募集のご案内

活動センターでは、地域社会の発展に寄与する目的で建築士会会員が参画する地域貢献活動を支援し、その活動費を補助しております。

■対象事業：建築士会員が参画し営利を目的としない地域貢献活動で、以下のいずれかのテーマに沿うもの

1. 歴史的資産の保全・再生・活用
2. 景観の保全・再生
3. 居住空間の保全・整備
4. 自然環境の保全・整備
5. 福祉環境整備
6. 防災活動や防災施設の整備
7. 子どもの住教育やまちづくり教育
8. 建築やまちづくりによる地域活性化
9. その他、活動センターが地域貢献活動と認めるもの

■助成内容：一件の限度額 20万円（予算の範囲内で審査委員会が決定した額）

■募集期間：令和7年1月6日から9月30日
※事業実施の2ヶ月前迄

詳細は、北海道建築士会ホームページまたは地域貢献活動センター事務局（北海道建築士会内 TEL 011-251-6076）までお問い合わせください。

情報委員会委員長／前田 繁
副委員長／村山 賢司・立花智亜喜
委員／角張 隆昌・津山 浩
奈良岡 修

北海道建築士 No.335号

印刷 令和7年6月／発行 令和7年7月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地
大五ビル
電話 (011) 251-6076番
URL <https://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目
電話 (011) 811-7151番